

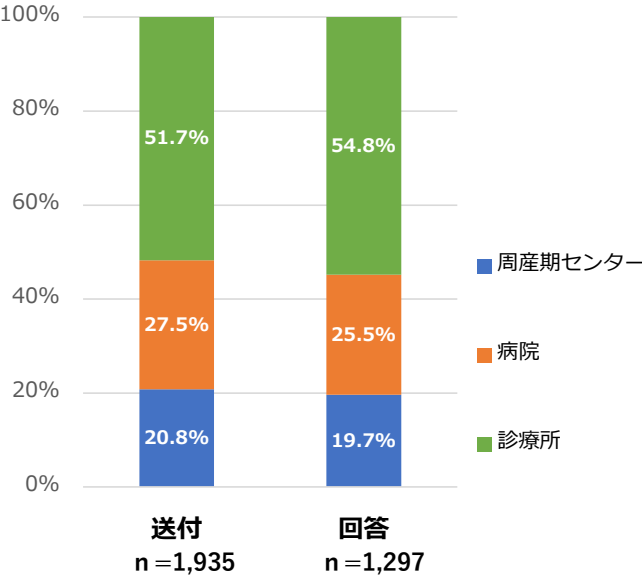
締め切り：2026年4月17日

HTLV-1キャリアの状況調査

日本産婦人科医会 母子保健部

	2025年データ	2024年データ
調査実施	2026年3-5月	2025年1-2月
送付対象	1,853施設	1,935施設
回答数	1,306施設	1,297施設
回答率	70.5%	67.0%
回答施設の総分娩数	481,017件	461,271件
総出生数比	71.6%	67.2%

2025年調査 施設背景



施設番号	施設名
------	-----

(FAX : 03-6865-6042)

迅速に集計処理を行うため、できるだけWebでの回答をお願いします。
回答フォームは、医食ホームページ【ホーム＞産婦人科医会のこと＞部会別資料＞母子保健部会】からアクセスできます。右記QRコードからでもできます。
FAX利用時（FAX：03-6865-6042）は回答記入した用紙のみ返送ください。



HTLV-1 抗体陽性妊婦に関する調査

HTLV-1 キャリアの診断法について
妊娠初期から中期に HTLV-1 抗体スクリーニングが行われます。陽性と判定された場合には確認検査（LIA 法）が行われます。この検査で陽性と出た場合には HTLV-1 キャリアと診断されます。確認検査で判定保留の場合には PCR 検査を行い、陽性の場合には HTLV-1 キャリアと診断されます。

設問1：貴院の2025年の分娩数とその中のHTLV-1キャリア数について回答ください。

2025年の分娩数	件
HTLV-1 キャリアの分娩数	件

設問2：上記のHTLV-1キャリア妊産婦それぞれについて、以下の情報をご記載ください。
なお、すでにキャリアと診断されていて検査を省略した妊婦の場合、検査結果の欄を未実施と回答してください。

妊婦番号	HTLV-1 検査結果			経産回数 (0,1,2・・・)	妊婦の 居住地 (都道府県)	妊婦の 出生年 (西暦)	妊婦の 出生地 (都道府県)	妊産婦の場合、 以前の妊娠時の 検査結果*
	スクリー ニング検査	確認検査 (LIA法)	PCR検査					
例	⓪- /未実施*	⓪-/判定保留 /未実施*	+/- /未実施	2	東京都	1996年	長崎県	⓪性・キャリア
1	+/- /未実施*	+/-/判定保留 /未実施*	+/- /未実施*					陰性・キャリア
2	+/- /未実施*	+/-/判定保留 /未実施*	+/- /未実施*					陰性・キャリア
3	+/- /未実施*	+/-/判定保留 /未実施*	+/- /未実施*					陰性・キャリア

* 未実施には既にキャリアと診断されていて検査を実施しない場合を含みます。
紹介先医療機関で検査が実施されている場合にはその結果を分かる範囲で記載ください。

設問3：上記設問で、今回妊娠より前の妊娠時などのHTLV-1スクリーニング検査で陰性の結果であった妊婦は前回妊娠後の水平感染と判断されます。水平感染と考えられる妊婦がいる場合には、以前の妊娠時など、最後にHTLV-1検査で陰性と確認できた時期を選択してください。

妊婦番号	HTLV-1スクリーニング検査で陰性と判断された時期（今回妊娠時から）
	3年前未満 / 3年前以上 5年前未満 / 5年前以上 / 不明
	3年前未満 / 3年前以上 5年前未満 / 5年前以上 / 不明
	3年前未満 / 3年前以上 5年前未満 / 5年前以上 / 不明

設問4：妊産婦のHTLV-1診療におけるご意見などありましたらご記入ください（自由記載）

ご協力ありがとうございました。

HTLV-1キャリア数

出生数とその中のHTLV-1キャリア数についての設問

2025年	出生数	キャリア数	%
北海道・東北	41,153	14	0.034%
関東	187,777	65	0.034%
中部・東海	60,594	18	0.029%
関西	77,436	31	0.040%
中国・四国	46,318	18	0.038%
九州	67,739	152	0.224%
合計	481,017	298	0.061%

2024年	出生数	キャリア数	%
北海道・東北	40,013	20	0.050%
関東	182,359	65	0.036%
中部・東海	61,436	23	0.037%
関西	71,095	46	0.065%
中国・四国	43,789	21	0.048%
九州	62,579	156	0.249%
合計	461,271	331	0.072%

医療機関でのHTLV-1検査の結果

2025年	スクリーニング検査			確認検査							PCR検査				
	検査数	陽性数	%	検査数	陽性数	%	陰性	%	判定保留数	%	検査数	陽性数	%	陰性	%
北海道・東北	41,153	18	0.05	14	10	71.4	3	21.4	1	7.1	4	1	25.0	3	75.0
関東	187,777	74	0.03	63	41	65.0	17	26.9	5	7.9	11	5	45.4	6	54.5
中部・東海	60,594	19	0.04	14	10	71.4	4	28.5	0	0.0	1	1	100.0	0	0.0
関西	77,436	41	0.06	33	23	69.7	9	27.2	1	3.0	4	2	50.0	2	50.0
中国・四国	46,318	15	0.05	10	7	70.0	3	30.0	0	0.0	4	1	25.0	3	75.0
九州	67,739	132	0.24	90	78	86.6	12	13.3	0	0.0	9	8	88.8	1	11.1
合計	481,017	299	0.07	224	169	75.5	48	21.4	7	3.1	33	18	54.6	15	45.5

2024年	スクリーニング検査			確認検査							PCR検査				
	検査数	陽性数	%	検査数	陽性数	%	陰性	%	判定保留数	%	検査数	陽性数	%	陰性	%
北海道・東北	40,013	19	0.05	18	11	61.1	7	38.9	0	0.0	1	0	0.0	1	100.0
関東	182,359	62	0.03	50	35	70.0	12	24.0	3	6.0	3	0	0.0	3	100.0
中部・東海	61,436	23	0.04	17	13	76.5	4	23.5	0	0.0	5	3	60.0	2	40.0
関西	71,095	42	0.06	30	20	66.7	7	23.3	3	10.0	6	1	16.7	5	83.3
中国・四国	43,789	20	0.05	16	13	81.3	3	18.8	0	0.0	3	1	33.3	2	66.7
九州	62,579	152	0.24	101	83	82.2	13	12.9	5	5.0	12	8	66.7	4	33.3
合計	461,271	318	0.07	232	175	75.4	46	19.8	11	4.7	30	13	43.3	17	56.7

注）検査でキャリアと確認されたのが2024年は188人、2025年が187人

他院でスクリーニング陽性で紹介されてきて、確認検査やPCR検査のみ行うことや、前回キャリアと診断されているため、スクリーニング陽性で確認検査を行わない、全くスクリーニングを行わないこともありえる。➡ 検査から全体像の把握は難しい。

HTLV-1キャリアの居住地と出生地

2025年

		出生地							
		北海道・東北	関東	中部・東海	関西	中国・四国	九州	その他	不明
居住地	北海道・東北	12	0	0	0	0	0	3	1
	関東	2	22	1	1	1	10	11	9
	中部・東海	1	0	8	0	0	1	3	1
	関西	0	1	0	16	0	2	3	6
	中国・四国	0	0	0	0	9	9	1	1
	九州	0	0	0	0	0	0	4	6
合計		15	23	9	17	10	22		

2024年

		出生地							
		北海道・東北	関東	中部・東海	関西	中国・四国	九州	その他	不明
居住地	北海道・東北	8	0	0	0	1	2	2	6
	関東	3	27	1	2	1	4	6	24
	中部・東海	0	1	11	0	0	1	3	6
	関西	0	0	0	24	0	2	1	18
	中国・四国	0	0	0	0	17	17	2	2
	九州	0	3	0	1	1	1	5	23
合計		11	31	12	27	20	27		

出生年別のキャリア数

2025年

出生年	推定年齢	総出生数	調査対象 出生数(71.7%)	キャリア 数	キャリア率
2006-	-19	4,167	2,988	2	0.07%
2001-2005	20-24	39,652	28,430	15	0.05%
1996-2000	25-29	173,139	124,141	47	0.04%
1991-1995	30-34	255,665	183,312	77	0.04%
1986-1990	35-39	155,320	111,364	101	0.09%
1981-1985	40-44	41,631	29,849	49	0.16%
-1976	45-	1,644	1,179	4	0.34%
計		671,218	481,263	295	0.06%

2024年

出生年	推定年齢	総出生数	調査対象 出生数(67.2%)	キャリア数	キャリア率
2005-	-19	4258	2861	0	0.00%
2000-2004	20-24	42754	28730	11	0.04%
1995-1999	25-29	177815	119492	39	0.03%
1990-1994	30-34	253397	170283	72	0.04%
1985-1989	35-39	162625	109284	82	0.08%
1980-1984	40-44	43463	29207	37	0.13%
-1975	45-	1733	1165	3	0.26%
計		686045	461022	244	0.05%

高年齢妊婦ほどキャリア頻度が高い傾向にある

HTLV-1の水平感染の実態

2025年	キャリア数	経産婦数	前回陰性		前回キャリア（または陽性）	
北海道	8	5	1	20.0%	0	0.0%
東北	6	6	3	50.0%	2	33.3%
関東	65	49	15	30.6%	22	44.9%
北陸	5	5	2	40.0%	3	60.0%
東海	13	9	3	33.3%	4	44.4%
関西	31	30	7	23.3%	20	66.7%
中国	13	11	0	0.0%	8	72.7%
四国	5	5	1	20.0%	4	80.0%
九州	152	86	9	10.5%	71	82.6%
合計	298	206	41	19.9%	134	65.0%

2024年	キャリア数	経産婦数	前回陰性		前回キャリア（または陽性）	
北海道	9	4	0	0.0%	4	100.0%
東北	11	5	1	20.0%	4	80.0%
関東	65	27(3)	7(1)	25.9%	20(2)	74.1%
北陸	3	1	0	0.0%	1	100.0%
東海	20	15	4	26.7%	11	73.3%
関西	46	30(3)	6	20.0%	24(3)	80.0%
中国	15	12(1)	0	0.0%	12(1)	100.0%
四国	6	4(1)	0	0.0%	4(1)	100.0%
九州	156	104(13)	15(1)	14.4%	89(12)	85.6%
合計	331	202(21)	33(2)	16.3%	169(19)	83.7%

- ・ 経産婦のキャリアの16-20%で水平感染が起こっていた。

HTLV-1の水平感染の実態

調査対象年	キャリア妊婦数	経産婦数	水平感染数	水平感染率
2020年	606	?	65	(10.7%)
2023年	288	?	21	(7.3%)
2024年	331	202	33	16.3%
2025年	298	206	41	19.9%
2024-2025年	629	408	74	18.1%

- 2020年、2023年調査では経産婦数の報告を求めている
- 2024年、2025年のデータでは経産婦のキャリアのうちの18.1%が水平感染である。

HTLV-1についてのアンケート調査のまとめ (2026年実施・2025年のデータ)

- 分娩取扱医療機関向けに調査を行い、回答率70%以上であった。
- 対出生数での**キャリア率は0.062%**（2025年；2024年0.072%）
- 医療機関での検査でのキャリア同定は187人（2025年；2024年188人）
- キャリアでは**出生地が九州の割合が高い**。
- キャリアは**年齢が上がるほど増える**実態が2024年、2025年調査の結果で確認された。
- 水平感染は**経産婦のキャリアで18.1%**と推定される。
- 水平感染は九州に比べて都市部に多い。